

2026年7月30日

報道関係各位

一般社団法人 日本電気計測器工業会（JEMIMA）

世界が集う IEC TC65 プレナリ会議、18年ぶりに日本で開催

2026年6月29日から7月3日までの5日間、IEC TC65プレナリ会議を東京国際フォーラム（有楽町）にて国際電気標準会議（IEC）及び日本産業標準調査会（JISC）主催、国内審議団体である一般社団法人日本電気計測器工業会（JEMIMA）のサポートによって開催いたしました。TC65は、「工業用プロセス計測制御」の規格開発、審議を担当し、4つのSC（分科委員会）を傘下に持つ、IECの中でも非常に大きな組織となっています。会合では、日ごとに各SCやTC65全体についての活動状況の報告や議論が熱心に行われました。

各SCの構成は以下のとおりです。

- SC65A（システム一般）
- SC65B（計測及び制御機器）
- SC65C（工業用ネットワーク）
- SC65E（企業システムにおける装置及び統合）

また、7月2日には、オートメーションフォーラム2026が開かれ、国内外のTC65に関連する新しい技術や規格開発の動向について12のセッションが開催されました。発表された主なテーマ（キーワード）を以下に挙げます。

- Open Data Spaces（ODS）
- デジタル製品パスポート（DPP）
- 産業用AI（安全評価手法、AIエージェント、AI支援型モデリング）
- 人と機械の協働
- 工業用プロセス制御におけるセキュリティ
- 製造システムにおける無線技術活用

対面参加150名（内、海外から10か国60名）、海外のWEB参加を含めると180名の聴講がありました。

プレナリ会議参加者総数は、合わせて680名、参加国18か国となり盛況のうちに閉幕をいたしました。次回は、2027年秋にドイツで開催の予定です。

本記事に関するお問い合わせ：一般社団法人日本電気計測器工業会 TC65国内委員会

事務局 中村： iec-tc65@jemima.or.jp

